2024年5月

言語・文学研究センター

**白百合女子大学　言語・文学研究センター**

**『言語・文学研究論集』第25号　投稿規程**

１．投稿資格

※　言語・文学研究センター構成員、およびセンター運営委員会で承認を受けた者

※　構成員以外の投稿希望者は、エントリー開始後、６月までにセンターに申し出ること。（運営委員会にて審議し、承認が得られれば本人に伝え、改めてエントリーを受け付ける）。

※　個人としての投稿は原則として１人につき１編とする。ただし、共同研究の成果報告や共同執筆者の論文等の場合は、第一執筆者でなければ、個人としての投稿のほかに、共著者としての投稿も認める。

２．投稿論文の内容

※　専門分野に関する未発表の研究論文であること。

※　口頭で発表したものをもとにした論文は、その旨を明記すること。

※　小説や劇等の創作、また、注釈的なものや翻刻・翻訳などは原則として除く。ただし、翻刻・注釈で注目に値すると認められるものであって、一回で完結しているものは、この限りではない（エントリー開始後、６月までにセンターに申し出ること。運営委員会にて審議し、承認が得られれば本人に伝え、改めてエントリーを受け付ける）。

３．論文の体裁

論文は、日本語・フランス語・英語のいずれかで書き、別に論文要旨を添える。論文要旨については、「５．要旨」で定める。

４．論文の枚数

本文枚数　邦文縦書：A4用紙30字×25行で15～20枚程度。

邦文横書：A4用紙40字×40行で8～10枚程度。

400字詰め原稿用紙に換算して、30～40枚程度とする。

欧文：半角80字×30行を1枚（A4用紙）とし、15枚程度。

図・表、注、引証文献を含む。表紙、要旨は含まない。Wordか一太郎で作成し、手書き原稿は認めない。但し、図・表が多数にのぼる場合は、あらかじめ相談すること。

５．要旨

邦文論文・欧文論文にかかわらず、800字程度の日本語要旨を、論文のタイトルと氏名を明記の上、別紙添付すること。

執筆者が希望する場合、英文あるいは仏文の要旨も付け加えることができる。

６．提出条件

完全原稿とすること。

７．エントリーについて

投稿予定者（教員を含む）は、期日までに必ず言語・文学研究センターに申し込むこと。エントリー方法、スケジュールについては別紙参照。

８．提出について

　　論文・要旨ともに、必ずWordファイルとPDFファイル両方をメールに添付しての投稿とする。

　　提出期限：**2024年9月18日（水）16時30分厳守**

＊提出期限は厳守。また、「６. 提出条件」を満たしていない場合、提出期限以降の再提出は認めない。

９．提出先

白百合女子大学言語・文学研究センター　メールアドレス：gbkc@shirayuri.ac.jp

10．採否

投稿論文の採否は本誌編集委員が審査し、総合評価A＝論集掲載決定、B=再提出後再査読、C=掲載見送りの三段階で評価して、その結果を投稿者に連絡する。

11.　電子化・公開と著作権について

　　本誌に掲載された著作物の著作権は著者に帰属する。当該著作物は、「クリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止4.0国際(CC BY-NC-ND 4.0)ライセンス」及びその後継版のもと、白百合女子大学学術機関リポジトリで公開する。なお、執筆者がその他のクリエイティブ・コモンズ・ライセンスの選択を希望する場合は、原稿採用後に、センターから送る「学術リポジトリ「内容記述」記載データシート」にその旨を記載すること。また、執筆者が当該許諾に同意しない場合は、その旨を「学術リポジトリ「内容記述」記載データシート」に記載すること。その意思表明のない場合は、同意したものと見なす。

12.　備考

原則として校正段階での大幅な加筆、修正は認めない。

採用論文の執筆者には、本誌２冊と抜き刷り50部を贈る。本誌を３冊以上、抜き刷りを51部以上希望する場合は、掲載決定の段階で申し出ること。別途有料にて対応する。